

タイトル

マジくだらねえ。そんなモン、海に向かって投
げてやれ

梗概

海岸を舞台にした戯曲。登場人物は強豪高校で将来を嘱望されながら、怪我のためライバル校の偵察要因に格下げされた黒田球児（18）と、ライバル校のエース、霧島優勝（18）それから、黒田の高校の監督東山圭吾（52）（声のみ）である。

黒田は、電話越しに東山から罵倒されながら、海岸へ。お目当ての霧島が見つからない。海に向かって死のうとしているところで霧島に出会う。

霧島も、元中学野球の日本代表で有名選手の黒田に大興奮。しかし黒田が東山の言いなりになっている姿に段々苛立ちを覚えるように。

黒田は黒田で、トップスに苛まれながらも、アメリカに行つてメジャーリーガーになりたいという楽天的な霧島に苛立つように。

霧島は、黒田にこびり付いた東山の支配を取り除いてやろうと奮闘する。黒田は、そうさせまいと踏ん張る。

クライマックスでは、霧島が電話越しに東山と対決し、最後には黒田を救い出す。

登場人物

黒田球児 (18)

野球部員

霧島優勝 (18)

敵チームのエース

東山圭吾 (52) (声のみ)

黒田の野球部監督

舞台は、海岸。

寄せては返す波の音がバックミュージック。

舞台の真ん中に流木が一つ置いてある。

ジャージ姿の黒田、スマホで電話しながら歩いてくる。

設定上は、砂浜を歩いているので歩きにくそう。

黒田、ペコペコ頭を下げている。

電話の相手は、東山。

東山の声（以下、東山）　なんでおれへんねん

黒田　すいません

東山　見つけるのがオマエの役目やろうが

黒田　はい。すいません

東山　絶対、見つけろ

黒田　はい。見つけてきます

東山　見つからなかったら、歩いて帰ってこい。交通費の無駄や。

新幹線の線路沿い歩いて帰ってこい。アホ。クズ。ボケ

黒田　すいません

東山　霧島なんてな、通天閣並にでかいんや。すぐ見つかるやろ普通

黒田　はい。すいません

東山　探し方が甘いねん

黒田　すいません

東山　不良債権やで。ほんまに。オマエは

黒田　はい。すいません

東山　中学日本代表の4番。打って、走って、守れて、おまけにキヤッチャーで顔までええ。俺は30年高校野球の監督やってきたけどな、オマエほどのダイヤの原石はおらんかったで

黒田　：

東山　全国25校からスカウトされて、ウチを選んだんや。と言う

より、オレやな。オレという人間にオマエは惚れたんや。そうや
ろ

黒田 はい

東山 俺もや。相思相愛やで。お天道さんも引き離せんような絆や
った

黒田 はい

東山 ほんま、恨むで。お天道さんを

黒田 はい。すいません

東山 オマエが普通に試合出れたらな、甲子園なんてな、近所のコ
ンビニ並に余裕で行けたわ

黒田 すいません

東山 謝れや

黒田 すいません。監督

東山 アホ。霧島が見つかるまで、絶対大阪帰ってくんな。ええな
黒田 はい。わかりました

黒田、電話を切られる。

黒田、溜息。

黒田、流木のところに行き、腰を下ろす。
波の音。

黒田 俺、何やってんだ

波の音。

黒田、海を見ている。遠くを見つめる目で。

黒田 死のうかな

霧島、海岸に現れる。

霧島はユニフォーム姿。ズボンの後ろポケットに野球の硬式

球を入れている。

黒田、霧島の存在に気付いていない。

霧島、黒田と同じ流木に座る。

黒田 死にたい。マジで

霧島 簡単だろ

黒田 (霧島の方を何の気なく見て) え?え?ええ

霧島 このまま、海入ってまっすぐ歩けよ

黒田 あ、あ:あの、あの

霧島 な

黒田 あ、あのさ:もしかして、霧島くん?

霧島 やっぱ野球部か。てか、黒田くんじゃん。やべえ。なんで。

なんでこんなトコいんのよ

黒田 いや、君を探しに

霧島 マジか。ホンモノ?すげえ。いや、アレ、すごかったよ。3年前か、もう。全国シニアの決勝ホームラン。俺、スタンドいてさ。マジで感動した。こういう選手がプロ行くんだろうなって思ってたよ

黒田 ふっ

霧島 いや、マジで会えると思わなかったよ

黒田 俺もだよ

霧島 俺もさ、高校入ってさ、けっこうイケる感じになってさ。て

か、シニアの時、俺の存在知らないよね。たぶん

黒田 うん

霧島 ま、でかいだけだったからね。でも今は違うんだぜ

黒田 知ってる。フォーシームの回転数が2800

霧島 まあね

黒田 プロのピッチャーでも平均2400くらいだよ

霧島 へへへ

黒田 そっちこそ、今すぐプロでやれるでしょ

霧島 あはははは。無理無理

黒田 いや、そんなことないって

霧島 黒田くん。アレでしょ。今、大阪の東山でしょ？すげえ名門
じゃん

黒田 いや、俺なんて

霧島 でもさ、なんで試合出てないの？

波の音。

黒田、遠くを見る。

霧島、黒田の視線の先に何かあるのかもしれないと思い、一
緒になって遠くを見る。

黒田、立ちあがると、海の方に踏み出す。

霧島、慌てて止める。

霧島 ちよ、ちよと待って。何してんの

黒田 いや、さつき教えてくれたじゃん

霧島 いや、何言っちゃってのよ

黒田 いいんだ。もう

霧島 いやいや、良くないっしょ

黒田 君が教えてくれたんじゃないか

霧島 いやいやいや

黒田 ありがとう

霧島 いやいやいや

黒田、さらに踏み出す。

霧島、黒田の体を抱きかかえるようにして止める。

霧島 だからダメだって

黒田 ありがとう

霧島 いやいやなんか見えちゃってんじゃない

黒田 ほんと、もう無理なんだ

霧島 いや、謝るよ。なんか、俺のせいみたいで

黒田 何言ってるの。ほんと嬉しかった。最後に、霧島くんに会えて

霧島 ちよつと待ってって。後味悪すぎでしょ

黒田 ごめん。もう、霧島くんが思ってる俺じゃないんだ

霧島 黒田くん？

黒田 もう、俺、終わりなんだよ

霧島 そうだ。キャッチボールやろうぜ

黒田 え？

霧島 いや、俺、夢だったんだ。黒田くんに、俺の投げるボール受けてもらうの

霧島、黒田から離れるとズボンのポケットから硬式球を取り出す。

黒田、慌てて霧島に追いつがるようについていく。

さながら二人は追いかけてっこ状態。

黒田 いや。無理だよ。無理

霧島 いいから。いいから。面白いもん見せるからさ

黒田 いや、待ってよ。ミットもないしさ

霧島 大丈夫、大丈夫

黒田 霧島くん

霧島 いや、マジで笑えるからさ

黒田 ミットがないから。マジで。無理だよ

霧島 ミットなんていらんって

黒田 何言ってるの。いるだろ

霧島 いらんない。いらんない

黒田 いるよ。いるに決まってるだろ

霧島 だから、いらんないんだって。絶対

黒田 いるだろ。ふざけんよ

霧島 あははは。何、熱くなってるの

黒田 ふざげすぎだろ

霧島 マジで見てよ。俺、投げるところ

黒田 だから、無理だつて

霧島 わかった。わかったよ

霧島、追いつがる黒田を手で制する。

霧島 あつちに投げるよ

黒田 え？

霧島 海、海に向かってさ

黒田 え？え？

霧島 まあ、見てろつて

黒田 ダメだよ

霧島 え？

黒田 ダメだよ

霧島 な、なんで？

黒田 ボールは神様と同じだよ

霧島 おん？

黒田 ボールは神様と同じ

霧島 ええ!!

黒田 一個も無駄にしちやダメなんだ

霧島 いやあ：マジか

黒田 俺たちが野球をさせていただいているのは、ボールのおかげ
なんだ。すべてボールがないと始まらないし、終われないんだ

霧島 すげえな。東山

黒田 だからダメだよ

霧島 わかったよ。わかった。俺、イップスなんだ

黒田 え？

霧島 だから、まともに投げれない

霧島、セットポジションになると、左足をあげて右腕をバツクスイング。左足を海（客席の方）に踏み出すと、右腕を旋回させてボールを投げようとするも、ぽとりと地面に落とす。

霧島 な？笑えるだろ

黒田 き、霧島くん

霧島 せっかく見せようと思ったのにさ。マジ、堅すぎだろ黒田くん

黒田 …マジか

霧島 俺の名前、優勝。優勝って呼んでよ。優勝じゃないよ、ゆるーしよー

黒田 霧島くん

霧島 だから、優勝で良いつて

黒田 …

霧島 マジで堅いな。黒田くん

黒田 …

霧島 じゃあ俺は、黒田くんのこと球児って呼ぶよ。お互い、下の名前で呼び合おうぜ

黒田 （ひとりごちる）マジか

霧島 優勝も強烈だけど、球児もキツイよな。親の夢を無理矢理押し付けられた感じだよな

黒田 …

霧島 ま、それなりにやれたんじゃないかねえの。俺ら

黒田 い、いつから？

霧島 そりゃ、生まれた時からだろ

黒田 春の大会、普通に投げてただろ

霧島 あ、イッパスの話？

黒田 ずっとそうだろ

霧島 いやいや、名前の話とかしてんだけど

黒田 (黒田、霧島を睨む)

霧島 わかったわかった。いや、だからその大会の後だよ

黒田 マジか

霧島 マジ

黒田 ど、どうして？

霧島 全部アイツのせいだよ

黒田 アイツって

霧島 高校球児がアイツ呼びするのって、監督かコーチか、嫌な先

輩しかいないっしょ

黒田 (意味がわからないといった顔)

霧島 東山にいたらわかんねえかもな。監督だよ。監督

黒田 勝呂さん

霧島 俺がイッブスになった日ね。ダブルヘッダーだったんだ。1

試合目に完封して、次の試合は投げる予定がなかった。150球

も投げたんだぜ

黒田 150球

霧島 アイツからもそう言われてた。なのによ、高野連の偉いおっ

さんが来るからってさ、いきなり試合直前で投げろって

黒田 …

霧島 で、俺さ、怖かったからマックスで投げなかったんだよ。そ

したら初回到5点とられた。で、ベンチの裏で殴られた。以上

黒田 どうして

霧島 だろ。許せないだろ

黒田 どうして、真剣に投げなかったんだよ

霧島 は？

黒田 マウンドに立ったら、全力で投げろよ

霧島 いや、マジ意味わかんねえ。マジか？おい、マジかよ球児

黒田 グラウンド出たら全力プレーが当たり前前だろ

霧島 あのさ、俺、ピッチャー

黒田 関係ないだろ

霧島 関係あんだろ

黒田 グラウンドに出たら、どのポジションでも全力だろ

霧島 いやいやいや

黒田 ベンチも、スタンドも、全員が一つになって初めてチームなんだよ

霧島 待て待て待て。俺にも喋らせる。野球がチームスポーツ？笑
わせんなよ。俺からしたらほぼピッチャーの個人競技だろ。球児
はキャッチャーだからわかんねえんだよ。ピッチャーの辛さが

黒田 わかるよ

霧島 オマエ、キャッチャーだろ

黒田 キャッチャー、だったんだよ

霧島 いやいや、暗くなるなっば

黒田 俺、もう、グラウンドに立てないんだ

霧島 いや、温度差やべえな

黒田 …

霧島 球児。聞いてくれよ。俺、野球辞めんだ

黒田 …

霧島 俺、野球辞めるの。聞ってる球児。球児くん？

黒田 いやいや。なんで？どうして？ダメだよ

霧島 違う違う。日本で、だよ。俺、アメリカ行く

黒田 アメリカ？

霧島 そう。この夏が終わったらさ、行く

黒田 でもさ、今、投げれないんだろ。だったら、アメリカに行つても

霧島 アメリカ行ったら、余裕でしょ

黒田 どうして？

霧島 アイツいねえし

黒田 それで治るの？

霧島 100パー

黒田 治らないだろ

霧島 いやだなあ。キャッチャーは。いつもマイナス思考だ

黒田 仕方ないだろ。打たれたら、怒られるのはいつもキャッチャーだ

霧島 ピッチャーだろ。怒られるのは

黒田 いや、キャッチャーだよ

霧島 ピッチャーだよ。ふざけんな

黒田 絶対、キャッチャー

霧島 ピッチャー

黒田 キャッチャー

霧島 ピッチャー

黒田 キャッチャー

霧島 キャッチャー

黒田 キャッチャー

霧島 ふふふ

黒田 何がおかしいんだよ

霧島 俺、途中でキャッチャーって言ったんだぜ。でも、球児、全然気づかないから

黒田 謝れよ

霧島 は？何言ってるのマジで

黒田 ちゃんと謝れよ

霧島 ふざけんな

黒田 ふざけてなんかないよ。そうしたらチームに戻るって

霧島 なんだ。そっちかよ。それもやだよ

黒田 霧島くん

霧島 だから優勝で良いって

その時、黒田のスマホが鳴る。

あ、となる黒田。慌てて電話に出る。

東山 アホ。ワンコールで出んかい

黒田 すいません

東山 パチンコでもやってたんちゃうやろな

黒田 いえ。すいません

東山 オマエにはGPS付けてるんや。なんや、今、海かい。水着のチャンネルでも眺めてんちゃうやろな

黒田 いえ。すいません

東山 で、見つかったんかい

黒田 あの…

東山 質問に答えんかいッ

黒田 あの…すいません

黒田、スマホを持ったまま振り返る。

霧島、おどけて両手を広げる。

黒田 …まだ、見つかってません

東山 アホ、何やってんねん。このクズ

黒田 すいません。監督

東山 オマエはほんまに

霧島、黒田からスマホを取り上げると、海に向かって投げる。

黒田 あ

霧島 やった

黒田 何してんだよ

霧島 俺、投げれたよな。今、ちよつとだけど。投げれたよな

黒田 いやいや。違うから。今、論点そこじゃねえから

黒田、海の方にダッシュしようとする。

霧島 無理だろ。もう

黒田、立ち止まる。

黒田 ま、まずいよ。ヤバイよヤバイって

霧島 ヤバくねえって。全然

黒田 ヤバイ。ヤバイよ

霧島 俺が電話掛けようか。おたくの監督さんに

黒田 ヤバイよ。ヤバイって

霧島 さっきの電話は俺が切りましたって。どうする

黒田 や、やってくれるの？

霧島 もちろん

黒田 (ホッとした顔)

霧島 でもさ、さっき、俺、見つかってないって言わなかった

黒田 あ

霧島 ヤバいんじゃないの？それも

黒田 …うん

霧島 GPSは、ほぼ犯罪だろ

黒田 君のせいだ。君のせいだろ

霧島 なんで俺

黒田 だって、チラついたから

霧島 なんだそりゃ

黒田 チラついたんだよ。君の顔が

霧島 優勝

黒田 ゆ、ゆーしょー

霧島 やつと呼んでくれた

黒田 勝手にホッとすんな

霧島 なんでよ。嬉しいじゃんよ

黒田 笑うところじゃないだろ

霧島 もう、これで帰るとこなくなったな

黒田 あ：マジで、マジで何してくれてんだよ

黒田、海の方にダッシュしようとする。

霧島、黒田を捕まえる。

黒田 離せ。離せよ

霧島 だから、無駄だって。もう使えないっての

黒田 諦めたら終わりなんだよ

霧島 ウソに決まってるんだろ

黒田 ウソじゃない。諦めたら、そこで終わりなんだ

霧島 そろそろ、目覚ませよ球児

黒田 何言ってるんだ。何言ってるんだよ

霧島 アイツは、最低なヤツだ

黒田 誰のこ言ってるんだ

霧島 一人しかいねえだろ。今は

黒田 いねえよ。誰もいねえ。最低な人間なんてこの世界に一人も

いねえんだ

霧島、黒田を離す。

驚いた顔をする黒田。

霧島、溜息をひとつ。

霧島 東山だよ

黒田 :

霧島 最低な人間だ。アイツは

黒田 オマエに何がわかんんだよ

霧島 わかるよ。わかる

黒田 オマエのトコとは違うんだよ。監督さんはな

霧島 何が違うんだよ。言えよ。言ってみろ

黒田 監督さんはな、ずっと俺たちのことを

霧島 考えてねえって。そう、口で言ってるだけで、てめえのことだけなんだよ。いつも、いつだって

黒田 そんなことない

霧島 気づいてんだろ。ほんとは

黒田 黙れ。黙れ

霧島 気づいてんだよ球児は

黒田 うるせえ

黒田、霧島を殴る。

霧島、倒れる。

霧島 行って

黒田、霧島に駆け寄る。

黒田 あ…ごめん。俺、何やってんだ。俺。何やってんだ

霧島 大丈夫大丈夫。俺も悪かったよ。スマホ

黒田 いや、俺の方だよ。俺

霧島 一緒にアメリカ行かないか？

黒田 アメリカ？何の話？

霧島 いや、さっき話したろ。アメリカで野球やるって

黒田 あ

霧島 おいおい。話聞いとけって

黒田 …

霧島 別にさ、仲間欲しいわけじゃないんだ。元々、一人で行くつもりだったしさ

黒田 …

霧島 向こうなら、自由に野球できるぜ

黒田 そんなのウソだよ

霧島 それも東山の言葉？

黒田 監督さんを侮辱するな

霧島 じゃあ、東山さんの言葉？

黒田 :

霧島 球児

黒田 (うなづく)

霧島 もう、終わりにしろって

黒田 終われないよ。終われない。悪いのは俺なんだ

霧島 なんでオマエが悪いんだよ

黒田 だってそうだろ。俺が、使えないから

霧島 使えなくねえよ

黒田 使えねえよ。グラウンドに立てない俺なんて、何の価値もねえよ

霧島 球児。とりあえず外せって

黒田 何を？何をだよ

霧島 東山：さんの言葉だよ

黒田 何言ってるんだ。意味わかんねえよ。さっきから

霧島 ふざけんよ

黒田 どっちがだよ

霧島 球児

黒田 何言ってるんだ。マジで。いい加減にしてくれよ

霧島 球児。目覚ませって

黒田 あ、何言ってるんだよ。マジで

霧島 俺たちはな、幸せになる権利があるんだよ

黒田 俺には、そんなモンないよ

霧島 なんて？

黒田 さっきも言ったら

霧島 野球ができなかったら権利ないのかよ

黒田 そうだよ。ないだろ。あるわけないだろ

霧島 そんなことない

黒田 親も、地元の人も、中学の野球部の監督さんも、同級生も、

みんな、みんな俺に期待してんだよ。してたんだよ

霧島 そんなもん、捨てちまえ

黒田 オマエにはわかんねえんだよ

霧島 ああ。わかんねえよ。俺はオマエみたいなエリートじゃねえ

もん

黒田 じゃあ黙れ

霧島 黙らねえ

黒田 黙れ

霧島 オマエは悪くない

黒田 黙れ

霧島 オマエは悪くない

黒田 黙れ。黙れ。黙れ

黒田、霧島に殴りかかる。

霧島、黒田のパンチをよける。

あ、となる黒田。

黒田の目にあふれる涙。

黒田 ごめん俺。俺：

霧島、黒田の肩を抱く。

霧島 球児。オマエは悪くないよ。悪くない

黒田 俺のせいなんだ。全部、俺のせいなんだ

霧島 みんなをがっかりさせてるから？

黒田 (うなづく)

霧島 甲子園に連れて行ってやれてないから？

黒田 (うなづく)

霧島 そうか

黒田 (うなづく)

黒田、泣いている。

波の音が重なる。

霧島、黒田から目を離さない。

霧島、黒田を離して立ちあがると、海の方へ歩いていく。

黒田 ゆー、ゆーしょー。優勝

霧島、海に入るとスマホを探し出す。

黒田 無駄だよ。もう無駄だって

霧島 意外に、透き通ってんだぜ。この海

黒田 え？

霧島 ほら、あった

霧島、水にぬれたスマホを持って戻ってくる。

黒田の隣に戻ってくるとスマホを起動する。

霧島 お。ついたぞ。電源

黒田 マ、マジで

霧島 マジ。マジ

黒田 マジか…

霧島、電話をかける。

黒田 え？え？

東山が電話に出る。

東山 オマエ、何してんねん。コラ

霧島 …

東山 おい。答えろや。コラ。海沈めんぞ

霧島 東山監督

東山 誰や。オマエ。黒田やないな

霧島 霧島です

東山 え？あ？え？

霧島 東山監督がお探しの霧島です

東山 ほんまに？ほんまに霧島くん？

霧島 はい。霧島です

東山 あ、アイツは。黒田は

霧島 死にました

黒田、え？となる。

霧島、平然としゃべり続ける。

東山 いやいや何を冗談を：

霧島 冗談ちやいますねん。ホンマやねん

東山 あかんよ。霧島くん。関西人がいっちゃんムカつくやつや。

ソレは

霧島 海入っていきましてん。自分で

東山 冗談はアカンで。ほんま

霧島 ほんまでんねん

東山 オマエ、ホンマに霧島くんか？

霧島 ほんまもんやで

東山 ニセモンちやうやろな

霧島 ニセモンちやうでえ。ほんまもんやで

東山 なめんとか。ワレ

霧島 ワシ、調べてどうすんねん

東山 おい。黒田に代わらんかい

霧島 せやから死んだんや

東山 それがホンマなら、オマエのせいやろ

霧島 アンタのせいや
東山 なんで俺のせいやねん
霧島 アンタが、球児を殺したんや
東山 アホ言うな。俺は、あいつのためにどんだけやってやったか
霧島 海に沈めたやろ
東山 アホ。生きとったわ
霧島 球児の心を、や
東山 しゃしゃり出んな。ガキが
霧島 しゃりしゃりしゃりりん
東山 なめんどか。ワレ。黒田出さんかいコラ
霧島 だから死んだんや
東山 ほんまに死んどったら、おどれのせいじゃ
霧島 おどれのせいやろうがい
東山 いい加減、下手な関西弁やめろや
霧島 やめへん
東山 場所わかってんぞ
霧島 GPSつけてるしな
東山 オマエ、何者や
霧島 だから、アンタの探してる霧島だよ
東山 ウソつけ
霧島 球児は生きてる。でも、アンタのそこには戻らない。てか、
戻せない
東山 オマエに何の権利があんねん
霧島 アンタにも、何の権利もねえよ
東山 アホか。俺は監督や。アイツの管理者や
霧島 アホか。アイツの人生はアンタのもんやない
東山 アホか。俺が預かっとなねん
霧島 だったら、何でこんな扱いやねん
東山 下手な関西弁やめえ
霧島 スパイみたいなことさせんなや

東山 電話切るで

霧島 高野連に連絡済やで

東山 は？

霧島 マスコミにも言つとる。というか、この電話も録音中や

東山 おま、おまえふざけんや

霧島 オマエの監督人生は、ココで終わりや。コレにて終了。ちやんちゃんやで

東山 おい。黒田。黒田。いるんやろ。近くに

黒田、固まったまま動かない。

東山 黒田。ほんま、コイツ、何とかせえ。黒田。オマエ。俺に、恩を仇で返すんかい？おいコラ。黒田。黒田あ

霧島、黒田を見る。

黒田、うつむいて唇をかんでいる。

霧島、思いつきスマホを海に向かって投げる。

霧島 俺、イップス治ったんじゃね。完璧に

黒田 (思わず笑う)

霧島 すまん。さすがにアレは探せねえかも

黒田 遠投130m

霧島 さすが。よく調べてんな。俺のこと。ちなみにプロの平均は？

黒田 知らない

霧島 調べとけよお

黒田 推測だけど、110くらいじゃないかな

霧島 やっぱ俺、すげえな

黒田 キャッチボールしよう

霧島 グラブがない

黒田 グラブなんかなくていいよ
霧島 肩、大丈夫なのか？

黒田 良く知ってるね

霧島 軽くならいけるか

黒田 軽くなら

霧島と黒田、離れていく。

3 mくらい距離を開ける。

霧島、ズボンから硬式球を取り出す。

霧島 いくよ

黒田 うん

霧島 俺、夢だったんだよ。球児に受けてもらうの

黒田 ありがとう

霧島、黒田に山なりのボールを投げる。

黒田、霧島のボールを受け取る。

霧島 メジャーで会おうぜ

黒田 俺、野球辞めるよ。高校も辞める

黒田、霧島に山なりのボールを投げる。

霧島、黒田のボールを受け取る。

霧島 肩？

黒田 うーん。どっちかって言うて心

霧島、黒田に山なりのボールを投げる。

黒田、霧島のボールを受け取る。

霧島 もったいねえよ

黒田 でも、野球は辞めないよ

霧島 マジか

黒田、霧島に山なりのボールを投げる。

霧島、黒田のボールを受け取る。

黒田 マジ。大学入って、スポーツの勉強する

霧島 すげえな

黒田 それで、いつか高校野球の指導者になるんだ

霧島、黒田に山なりのボールを投げる。

黒田、霧島のボールを受け取る。

霧島 すげえな。いつから考えてたんだよ

黒田 今だよ。さつき

霧島 え？

黒田 優勝と監督さんが…監督さん…

霧島 あのクソ関西人のこと？

黒田 …

霧島 クソ関西人

黒田 そう

霧島 クソ関西人

黒田 クソ関西人

霧島 下手な関西弁やめろや

黒田 やめへん

霧島 やめへんでえ

黒田、ボールを海に向かって投げようと振りかぶる。

霧島 おい

黒田、投げる途中で、肩をおさえてうずくまる。
霧島、黒田に駆け寄る。

霧島 大丈夫か球児

黒田 行ってえ

霧島 何やってんだよ

黒田 なんか、幸せだよ

霧島 マゾかよ

黒田 久々なんだ。ボール、持ったの

霧島 球児

黒田 久々に投げた。そしたらやっぱ、思いっきり投げたくなっちゃってさ

霧島 肩、治せよ。治して野球やれって

黒田 (首を横に振る)

霧島 もつたいねえって

黒田 自分でわかってるんだ。わかってたんだ。もう、限界だって

霧島 球児

黒田 でも野球が好きなんだ。好きでいていいんだよな？

霧島 当たり前だろ。世界中の奴らがオマエから野球を取り上げよ

うとしたって、オマエからは絶対に取り上げられねえよ

黒田 どんな状況？ソレ

霧島 だから、モノの例えだったの

黒田 アメリカ、いつ行くの？

霧島 夏が終わったら

黒田 夏はいつ終わるの？

霧島 8月末

黒田 なんか、違う返しが来ると思ってんだんだけど

霧島 いや、それしかないだろ

黒田　なんか、ポエム的な

霧島　いやいや、それはないっしょ

黒田　なんか、好きそうだから

霧島　好きじゃねえし。てか、俺のことなんだと思ってるんだよ

黒田　ポエマー

霧島　野球選手だわ。ピッチャー。将来は、サイヤング賞をとる男

だ

黒田　ポエムなの？

霧島　しつこいな

黒田　キャッチャーなもんで

霧島　もう少しやるか？

霧島、地面に落ちたボールを拾い上げる。

黒田　うん。頼む

霧島　おっけ

黒田と霧島、距離を開けるために歩きだす。

二人とも笑顔。